

令和元年度 第3回 印西市社会教育委員会議 書面開催会議録要旨

- 1 開催日時 令和2年3月10日(火)
- 2 開催場所 書面開催
- 3 出席委員 伊東委員、篠塚委員、長尾委員、恩田委員、川村委員、二宮委員、三城委員、河村委員、菊地委員、桜井委員、小林委員、小岩委員、松崎委員、篠原委員、石川委員、平石委員
- 4 欠席委員 なし
- 5 事務局の出席 小名木課長、関口係長、坂巻係長、五十嵐主査
- 6 内容 議事
 - ① 令和2年度事業計画(案)及び予算(案)について
 - ア 社会教育・生涯学習関連事業・予算について
 - イ 文化芸術、文化財保護・活用事業予算について
 - ② その他
- 7 議事に関する意見
 - 桜井委員 放課後子ども教室推進事業費補助金について
926千円減額の理由の対象要件とは何か。
 - 事務局 コミュニティ・スクールの導入・地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)の配置の2点です。
 - 桜井委員 歳出:社会教育委員会運営に要する経費について
牧の原地区の社会教育委員を加えるべきと提案してきましたが、次年度も16名分の委員報酬であり増やせないのはなぜか。
 - 事務局 任期2年で委員をお願いしておりますので、次の委嘱替えの時に検討したいと思っております。社会教育委員の定員は20名になっています。
 - 桜井委員 文化芸術事業について
芸文協14団体主催事業に対する支援とは何か、子どもをはじめとする次世代の育成の文化芸術に触れる機会の提供とは何か、文芸活動を支える人材育成の推進の活動の場の提供とは何か、具体的活動内容について教えてください。(情報交換会に関連するため)
 - 事務局 芸文協加盟14団体への支援としては、事業の共催や主催事業の支援、また、団体の運営や活動等について相談を受け助言等を行っております。

子どもをはじめとする次世代育成のための機会の提供としては、市民文化祭において、子どもを主対象とした体験コーナーとして、茶道体験や印西音頭体験等を実施して文化芸術に触れる機会を提供しております。

また、活動の場の提供としては、広報やホームページをとおして市内で文化芸術に関する団体に対して文化・芸術体験コーナーを公募することで、文化祭会場で市民へ自分たちの活動の紹介ができることとなります。これは、団体活動の活性化にもなり、市としましては、地域で活動する団体の把握につながっております。

三城委員 市内の学校教育現場で過去に一般的な社会問題としての児童のいじめや自殺、親の虐待、下校放課後の過ごし方の実態、ケータイスマートフォンの使用時間等が数値データとして議論のテーマに上がったことがありますか。

事務局 数値データとして議論のテーマ等に上がったことはございません。

三城委員 市内の公共施設の利用状況として、公民館等を利用しているサークル団体数、人数は若人人口増加と高齢者増でその増減は数値化されていますか。
(それぞれの施設のバラツキはあるけれど傾向としては足りないのか、余っているのか)

事務局 サークルの団体数と人数の把握はしていますが、年齢層の増減の数値化はしていません。また、各施設によって稼働状況は異なっております。

三城委員 現在の時点で市の施設として美術館、音楽ホール、博物館（郷土博物館）、生涯学習センター、体育館、グラウンドの増設の企画はありますか。

事務局 文化芸術関連施設に関しましては、UR都市再生機構事務所跡地（中央南）に整備予定である（仮称）千葉ニュータウン中央駅圏複合施設に、多目的ホールや市民ギャラリー等を設置する予定です。

篠原委員 P.1 生涯学習ガイドの発行については承知したが、その反応というか手応え（例えば問い合わせや依頼）はどのようなのか、学校での活用はあるのか。発信するだけでなく経過も見守るべき。

事務局 生涯学習ガイドのサークル・講師情報等の問い合わせは年に10件～20件ほどいただいております。
主に、家庭教育学級などの学校関係者、町内会等の団体関係者、市内の福祉施設や市民からの問い合わせがございます。

篠原委員 P.1 「青少年健全育成について」各種団体との連携活動推進のための後援件数33件とあるが、具体的にどのような後援をしたのか、記すべき。

事務局 株式会社朝日学生新聞社主催事業「親子で新聞スクラップ教室」やNPO法人いんざい子ども劇場主催事業「いんざい子ども劇場 ワークショップ（梅八さんの江戸文字体験、本埜太鼓さんの太鼓体験）・鑑賞（親子で楽しむ落語）」

など親子のふれあいを通して、青少年の健全育成を支援する事業に対して後援を承認しています。

篠原委員 P.6「子どもをはじめとする次世代の育成について」文化祭体験コーナーで芸術に触れる機会を提供とあるが、その体験内容と、今の若者や子供たちの参加人数は？動向（様子）を記すべき。

事務局 文化祭体験コーナーとして、茶道体験、押花グッズ作り、大正琴演奏、鉄道模型運転会を実施しました。
その他、子どもたちを主たる対象とした一般公募体験コーナーとして、市内で文化芸術に関する活動を行う団体等を募集し、今年度は、いんザイ君お面作り、カリンバ（楽器）作り、バランスボール、フルート演奏会、印西音頭体験、AED体験、合気道体験を行いました。
体験コーナーの参加人数は、大人子ども合わせて1,184人です。令和2年度からは、子どもの参加者の把握を行いたいと思います。

篠塚委員 文化財の活用事業について、常設してある施設の情報などを今まで以上に広く市民に広報し、市民に自分の居住する印西市について、関心と郷土愛を高めてもらう。

事務局 印旛歴史民俗資料館、木下交流の杜歴史資料センターと連携しながら、市内文化財の周知・活用に努めて参りたいと思います。

小岩委員 放課後子ども教室（滝野小・船穂小）の実施について
詳しい活動内容について教えていただきたい。

事務局 季節の行事（七夕、ハロウィン、クリスマス会）、クッキング、軽スポーツなどです。

小岩委員 予算案の中では、補助の対象要件を満たさなくなった為予算は0千円となっていますが、この2つの小学校の子ども教室は今年度も実施されていくと思うのですが、そのあたりの継続の仕方を教えて下さい。

事務局 市の財源で、実施いたします。

松崎委員 チバニアン記念「地層10選」の発表があり、木下貝層が選出されましたが、実施予定の観察会へのアピールは今後あるのでしょうか。お聞かせいただきたいです。

事務局 8月に実施予定の木下貝層貝化石採集観察会において、木下貝層が「千葉の地層10選」に選定されたことを紹介したいと考えております。
なお、「地層10選」の発表後、2月に市役所ロビーにて木下貝層の周知、啓発を行っております。

石川委員 新型コロナウイルスの感染予防のため、文化ホールや公民館を休止している状態について、事業や活動を中止にせざるを得ないことでの対応についてですが、有料貸館の場合返金をされているのでしょうか？このような状態がいつまで続くのか、収束するのか？収入減や事業見直しが考えられると思いますが、そちらの対応についても知りたいと思います。

事務局 有料貸館について、新型コロナウイルスの影響で予約がキャンセルとなった場合には返金をしております。
事業の実施や内容の変更等については、今後のコロナウィルスの状況を踏まえながら検討してまいります。

使用した資料

令和元年度 第3回 印西市社会教育委員会議 資料

令和元年度 第3回 印西市社会教育委員会議の会議録は、事実と相違ないので、当会は、これを承認する。

令和2年4月30日

印西市社会教育委員会議

署名委員 篠原 年枝